



化学工学会北海道支部

第 27 回アカシアセミナー（第 171 回講演会）

北海道の未利用資源利活用研究の最前線

～地域サーキュラーエコノミー創生に向けて～

主催：公益社団法人化学工学会北海道支部

共催：化学工学北海道懇話会

後援：一般社団法人北海道バイオ工業会

今年の夏は全国的に猛暑となったため、地球温暖化が進んでいることを痛感した方が多かったのではないのでしょうか？温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化を背景に、従来の化石資源に依存した経済から循環型社会(サーキュラーエコノミー)への転換が求められるようになっていきます。サーキュラーエコノミーの達成には、地域の資源を地域で消費する地産地消システムによる地域サーキュラーエコノミーの創生がひとつのポイントになっています。本セミナーでは、地域資源に注目した化学工学分野および関連分野の最新研究を行っている 4 名の専門家に最新の研究成果をご紹介いただき、地域サーキュラーエコノミーについて、課題と展望について議論します。会員以外の一般の方々も含め、多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。

●日 時：2025 年 12 月 5 日（金）13：00－16：05

●会 場：札幌市桑園エア・ウォーターの森 1F ホール

(060-0008 北海道札幌市中央区北 8 条西 13 丁目 28-21

JR 函館本線・学園都市線「桑園駅」より徒歩 8 分程度)

●参加費：無 料

●参加登録：参加登録はこちらから <https://forms.gle/6UVf1AwVT5vqZmkV8>

(申込締切：2025 年 11 月 28 日(金))



■13:00-13:05 開会挨拶

公益社団法人化学工学会北海道支部 支部長 北見工業大学 教授 小西 正朗

■13:05-13:45 「地域循環型メタン資源を用いるメタン直接改質反応による水素生成」

北海道国立大学機構北見工業大学工学部機械電気系 准教授 坂上 寛敏 氏

■13:45-14:25 「木質系バイオマスの成分分離と可溶化リグニンの利活用」

北海道国立大学機構帯広畜産大学環境農学研究部門 准教授 吉川 琢也 氏

■14:40-15:20 「高温高圧水反応を用いた天然物の高機能化」

北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部工業試験場新技術創生研究推進室

室長 松嶋景 一郎 氏

■15:20-16:00 「地域サーキュラーエコノミー創生に向けた連携と実践」

北海道大学大学院工学研究院環境工学部門 教授 石井 一英

■16:00-16:05 閉会挨拶

公益社団法人化学工学会北海道支部 副支部長 北海道立総合研究機構 松嶋 景一郎